

**大阪市立大学大学院 創造都市研究科 博士(後期)課程
論文提出要領**

I 予備論文審査申請の要領

1. 提出書類

書類および部数		注意事項
予備論文審査申請書 原本 1 部		様式 1 を参照 事務室でデータの受取を申し出るか、自ら作成すること（自ら作成する場合は提出書類を確認し、文面を作成すること）
予備論文 4 部	表紙	様式 2 を参照
	論文構成	A 4 サイズ 2 ページ以内で作成すること
	論文要旨	様式 3 を参照 A 4 サイズ 2 ページ以内で作成すること
	使用した 分析方法	A 4 サイズ 2 ページ以内で作成すること
	使用した 先行研究一覧	A 4 サイズ 4 ページ以内で作成すること
論文目録 (研究業績目録) 4 部		様式 4 を参照

2. ファイリングについて

様式 5 を参照。

予備論文審査申請予定者は、あらかじめ事務室に申し出て、所定のファイルを受け取ることができる。

3. 提出期限・提出場所

3 月修了を想定する場合：前年 7 月末日

9 月修了を想定する場合：当年 1 月末日

事務室の休業日にあたる場合は前日

提出は事務室まで（掲示等により周知する）

4. 注意事項

予備論文審査申請に際しては、指導教員の指導を受け、その承諾を得なければならない。また、予備論文審査の際には、上記の書類とは別に、学位申請論文の草稿もしくは学位申請論文の詳細な資料を予備論文審査委員に提出しなければならない。

II 学位申請論文の提出要領

1. 提出書類

書類および部数	注意事項
学位申請書 コピー 4 部・原本 1 部	様式 6 を参照 事務室でデータの受取を申し出るか、自ら作成すること（自ら作成する場合は提出書類を確認し、文面を作成すること）
学位申請論文 4 部	表紙は様式 7、本文は様式 8 を参照
論文目録（研究業績目録） 4 部	様式 4 を参照
論文要旨 4 部	様式 3 を参照 A 4 サイズ 2 ページ以内で作成すること
履歴書 4 部	様式 9 を参照
単位取得見込証明書 1 部	証明書を事務室で一括発行するため、学位論文申請時に事務室窓口備え付けの「証明書発行願（在学生用）」に記入し、提出すること（本学学位申請用は無料）
査読論文抜き刷り (2 本以上) 各 4 部	抜き刷りがない場合、掲載箇所コピー 4 部と掲載誌現物 1 部を提出すること 査読論文が受理されたが未刊行の場合、または査読論文が投稿中の場合は下記に従って書類を準備すること
査読論文受理証明書 または 投稿中であることを 証明する書面(注 1)	査読論文が受理されたが未刊行の場合、抜き刷りの代わりに採録・掲載を証明する書類（受理証明書）のコピー 4 部と原本 1 部を提出すること また、査読論文が投稿中で査読審査結果待ちである場合、抜き刷りの代わりに投稿中を証明する書類のコピー 4 部と原本 1 部を提出すること（この場合、注 1 を参照）
共著論文に関する 同意承諾書(注 2)	査読論文 2 本以上に共著論文が含まれる場合のみ、コピー 4 部と原本 1 部を提出すること 注 2 および様式 10 を参照

注 1：「投稿中であることを証明する書面」の取り扱いについて

「投稿中であることを証明する書面」は、学位論文の提出（受理）時点において「学位論文に関連した査読審査結果待ち論文」のものに限る。

投稿先が発行する「投稿中であることを証明する書面」を提出した場合、学位論文の提出は仮受理となり、指定期日（3月修了の場合は1月10日、9月修了の場合には7月10日）までに、採録・掲載を証明する書類（受理証明書）のコピー 4 部と原本 1 部を提出し、査読論文 2 本以上の条件を満たす必要がある。条件を満たした時点で正式受理とする。指定期日までに条件を満たすことができない場合は、仮受理は取り消され、再度学位論文を提出する必要がある。

注 2：「共著論文に関する同意承諾書」について

査読論文に共著が含まれる場合、「共著論文に関する同意承諾書」に共著者全員の署名捺印（又は自署）を得て、学位申請論文提出期限までに提出しなければならない。

2. ファイリングについて

様式 11 を参照。

学位申請論文提出予定者は、あらかじめ事務室に申し出て、所定のファイルを受け取ることができる。

3. 提出期限・提出場所

3月修了を想定する場合：前年11月末日

9月修了を想定する場合：当年5月末日

事務室の休業日にあたる場合は前日

提出は事務室まで（掲示等により周知する）

4. 注意事項

学位申請論文の提出に際しては、指導教員の指導を受け、その承諾を得なければならない。

Ⅲ 公表用学位論文の提出要領

1. 学位を認められた博士論文については、公表用論文2部および公表用論文のデータ（PDF形式）1部を提出すること。

博士学位論文は本学学術情報総合センター及び当研究科に永年保存され、閲覧に供される。

また、論文全体はインターネットにより公表される（やむを得ない事由がある場合は、論文の要約を代わりに公表することができる）。

2. 修正完了後の論文を提出すること。

3. 次の要領により原稿を作成すること。

(1) 余白、ページ打ち等は様式8を参照。

(2) 片面印刷でよい。（両面印刷でもよいが、両面の場合は右余白にも注意）

(3) 表紙（様式7）上部「博士学位申請論文」は、「博士学位論文」に書き換える。

年月は、修了した年月（3月修了なら3月、9月修了なら9月）に書き換える。

(4) 白色上質紙を使用する（永年保存に耐える紙質であること。）

(5) 表紙、要旨、目次、本文の順とする。

4. 公表用論文2部については、最終的に製本された状態で保管される。

論文の提出方法については、製本に関する案内を含めて別途通知する。

5. やむを得ない事由で郵送する場合は以下の要領で準備すること。

(1) 簡易書留や宅配便等、受取の記録が残る方法で送付すること。

(2) 損傷することがないように封入すること。

(3) 封筒表紙に「学位論文在中」と赤文字で書くこと。

6. 提出期限・提出場所については、学位を認められた者に周知する。

論文の提出方法、製本の案内についても別途周知する。

(様式1)

予備論文審査申請書

平成 年 月 日提出

創造都市研究科長様

創造都市研究科 博士（後期）課程

創造都市専攻

学籍番号 _____

氏 名 _____ 印

このたび博士学位論文の提出に先立ち、予備論文の審査を受けたく、下記の書類を添え申請します。

記

1. 予備論文 4部
2. 論文目録（研究業績目録） 4部

以上

(様式2) 予備論文 表紙

下記のように表紙を作成すること（作成する表紙に黒枠は不要）。

大阪市立大学大学院創造都市研究科
博士学位申請予備論文

(論文タイトル) 創造都市に向けた研究
(英文タイトル) (Study for Creative Cities)

3月修了：7月

9月修了：1月

20××年△月

大阪市立大学大学院創造都市研究科

創造都市専攻○○○研究領域

学籍番号

大阪 太郎 (OSAKA, Taro)

(様式3)

論文要旨

1. 論文名

2. 氏名

(要旨)

(様式4)

論文目録 (研究業績目録)

氏名 :

I 査読論文 (学位論文審査の要件となる査読論文)

1. 著者名、タイトル、掲載誌、巻・号数、頁 (pp. xx-xx)、発行年月 (論文の場合)
2.

II 参考論文 (上記以外の論文)

1. 著者名、タイトル、掲載誌、巻・号数、頁 (pp. xx-xx)、発行年月 (論文の場合)
2. 著者名、タイトル、発行所、発行年、総頁数 (著書の場合)
3.

(様式5)

予備論文のファイリング

論文は4部提出すること。

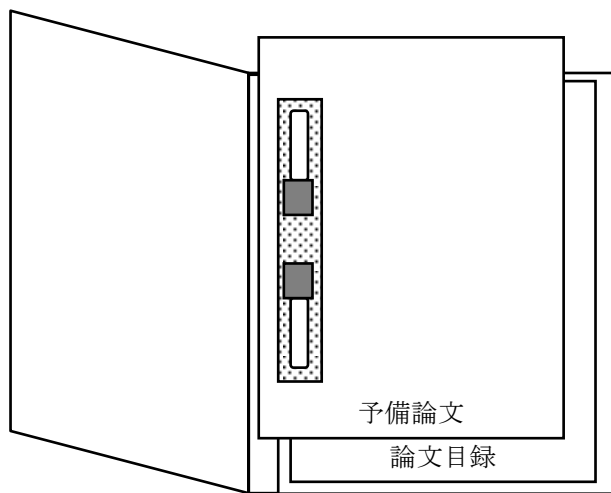
3部はフラットファイルに綴じ、残りの1部は予備論文申請書と共にクリアファイルに入れて提出。

事務室に申し出れば、ファイルを配布する。

水色フラットファイル3枚、白透明クリアファイル1枚を配布(市販品でも代用可)。

準備する書類は片面印刷でよい。(両面印刷でもよい)

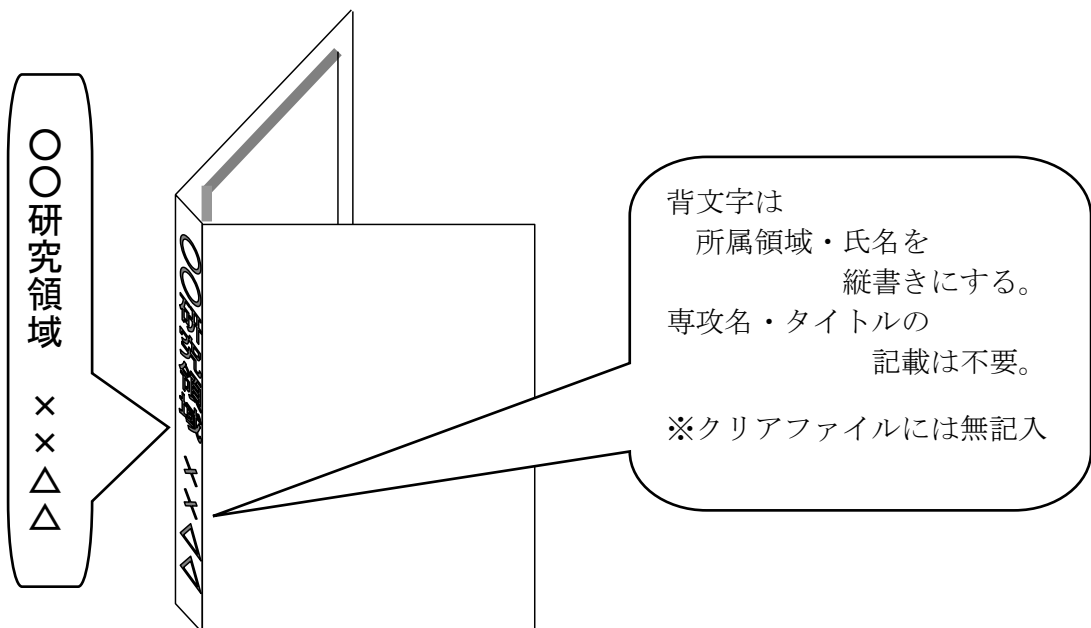
ファイリングの仕方は下図のとおり。下図のものを3部準備すること。



ファイリングする書類

- ・ 予備論文
 - 表紙
 - 論文構成
 - 論文要旨
 - 使用した分析方法
 - 使用した先行研究一覧
- ・ 論文目録 (研究業績目録)

※クリアファイルには上記のものと
予備論文審査申請書(原本)を入れる



背文字は
所属領域・氏名を
縦書きにする。
専攻名・タイトルの
記載は不要。

※クリアファイルには無記入

(様式6)

学位申請書

平成 年 月 日提出

創造都市研究科長様

創造都市研究科 博士（後期）課程

創造都市専攻

学籍番号

氏名 印

このたび大阪市立大学学位規程第3条第1項により博士（創造都市）の学位を受けたく、下記書類を添えて申請します。

記

- | | |
|------------------|----|
| 1. 論文目録（研究業績目録） | 4部 |
| 2. 論文要旨 | 4部 |
| 3. 履歴書 | 4部 |
| 4. 単位修得（見込）証明書 | 1部 |
| 5. 査読論文受理証明書 | 部 |
| 6. 共著論文に関する同意承諾書 | 部 |

以上

5. 査読論文受理証明書

6. 共著論文に関する同意承諾書 について

提出の必要がない場合、学位申請書に記載する必要なし。
提出の必要がある場合にのみ学位申請書に記載し、必要な書類を準備すること。

(Ⅷ. 5 学位申請論文提出の要件 参照)

(様式7)学位申請論文 表紙

下記のように表紙を作成すること（作成する表紙に黒枠は不要）。

大阪市立大学大学院創造都市研究科
博士学位申請論文

(論文タイトル) 創造都市に向けた研究
(英文タイトル) (Study for Creative Cities)

3月修了：11月

9月修了：5月

20××年△月

大阪市立大学大学院創造都市研究科

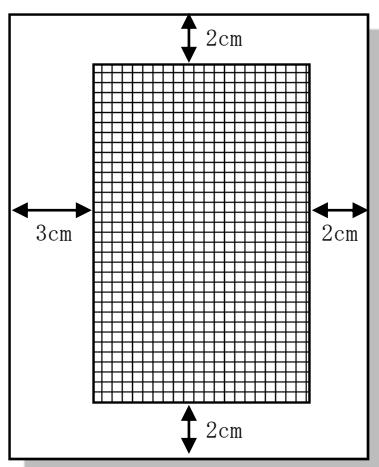
創造都市専攻○○○研究領域

学籍番号

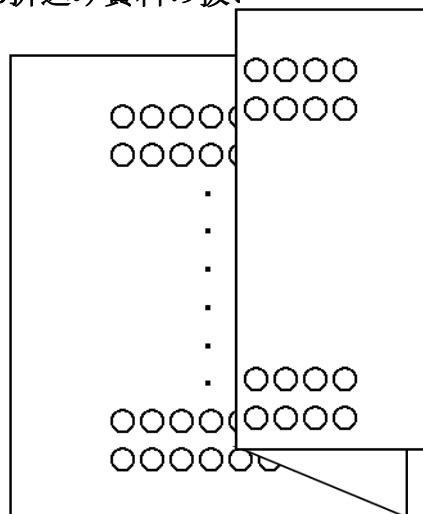
大阪 太郎 (OSAKA, Taro)

(様式8) 学位申請論文 本文

A4判原稿



A3折込み資料の扱い



図表等でA3判を使用する場合は、A4判に折り畳んでおくこと

- (1) A4用紙に原則として横書き。
- (2) 本文にはページ数を打つ(本文を1ページ目とする)
- (3) 字数・行数は制限しないが、標準は1ページ40字×35行。
- (4) 左3cm、上下・右各2cmの余白を開ける
(学位取得後に提出する公表用学位論文において、製本する際に余白が必要なため)
- (5) 片面印刷でよい
(両面印刷でもよいが、両面の場合、右余白も3cm必要)

(様式9)

履歴書

(ふりがな)		性別(任意)	男・女
氏名	印	国籍・ ※ 本籍地	
生年月日	年 月 日生		
現住所			
TEL			
(学歴) * 高校卒業以後について記載。			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
(職歴) * 常勤の職について記載。ただし、非常勤の職でも教育・研究に関するものについては記載。			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
(研究歴) * 学位申請上特記すべき研究歴について記載。学歴又は職歴として記載することが適切なものについてはこの項に記載しないで下さい。			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
(賞罰)			
年 月			
年 月			

※外国国籍の方は国名のみ、日本国籍を有する方は都道府県名のみをそれぞれ記入してください。

(様式10)

共著論文に関する同意承諾書

私は、下記の共著研究論文を〇〇〇〇氏の学位申請論文として使用することを承諾します。

記

論文題目 . . .

(*論文題目とともに、掲載誌名、巻号、頁、発行年月、発行者を記載)

平成 年 月 日

共 著 者

氏名 : 印

氏名 : 印

氏名 : 印

(様式11)

博士学位申請論文のファイリング

論文は4部提出すること。

事務室に申し出れば、ファイルを4枚配布する。

ファイルに綴じる枚数がおよそ100枚以上ならガバットファイル、100枚未満ならフラットファイルを4枚配付（市販品の水色同種ファイルで代用可）。

ファイルと一緒に添付書類収納用ポケットファイルを4枚配布。

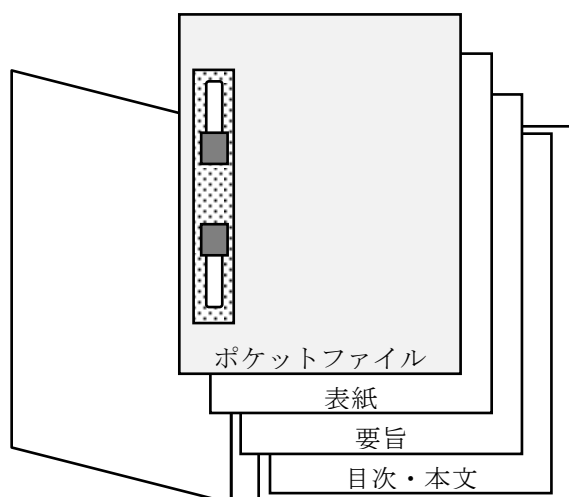
準備する書類は片面印刷でよい。（両面印刷でもよい）

ファイリングの仕方は下図のとおり。下図のものを4部準備すること。

注) 図はフラットファイルの例だが、ガバットファイルも同様。

ページ数は本文から打つこと。

表紙・要旨・目次にはページは不要。



ポケットファイルに入れる書類

- ①学位申請書のコピー
- ②論文目録
- ③履歴書
- ④査読論文抜き刷り
 - 抜き刷りが無い場合は、掲載箇所のコピー
 - 受理されたが未刊行の場合は、受理証明書のコピー
 - 投稿中の場合は、投稿中であることを証明する書面のコピー
 - 査読論文2本に共著論文が含まれる場合は、共著論文に関する同意承諾書のコピー

学位申請書や抜き刷りに関する書面など、ファイリングするコピー書面の原本は、ファイリングせずに別途1部提出すること。

※提出書類は返却しない為、
必要があればコピーを取っておくこと。

